

放射線治療

Radiation Therapy

「日常を変えない」がん治療

当院では強度変調放射線治療（IMRT）専用機を用いたX線治療に加えて陽子線治療を行なっております。通院で毎日20分間治療台に横になっているだけで治療が終了します。働きながら治療を受けられ、生活のリズムを変える必要もありません。根治治療から症状緩和治療まで幅広い放射線治療に対応することが可能となっております。

放射線腫瘍科 部長

医学博士 皆川 由美子

(公社)日本医学放射線学会 放射線科専門医



陽子線治療装置

3つの柱で 肺がん治療の 最先端をめざす

「生命だけは平等だ」を理念の柱として「断らない救急医療」をコンセプトとしている湘南鎌倉総合病院。
2021年に先端医療棟を開設し、陽子線治療装置を使った放射線治療や、ロボット手術をはじめとする外科治療、
診断から治療まで包括的な集学的治療を実践する薬物治療など、
患者さん一人ひとりに合わせた選択肢をご用意しております。



外科治療

Surgical Treatment

患者さんの病態やニーズに 合わせた肺がん手術

肺がんの状態に加え、他の病気や家庭・社会状況を踏まえた手術の必要性が高まっています。早期小型肺癌への胸腔鏡下精密縮小手術、ステージI期からII期への胸腔鏡根治術、局所進行肺癌への術前治療後の拡大手術、そしてロボット支援下手術と、個々の患者さんの病態やニーズを考慮した肺がん手術を、他の診療科と連携して積極的に実施しています。

薬物治療

Pharmacotherapy

診断から治療まで 包括的な集学的治療を実践

近年、肺がんの薬物療法は選択肢が増え、治療成績も向上しています。その複雑化した肺がん診療に対して、呼吸器外科・放射線腫瘍科・放射線診断科・病理診断部と合同で診療会議を実施。患者さん一人ひとりの状況を踏まえて治療方針を議論した上で連携し、個々の患者さんや家族との情報を共有しながら、最適で最善な治療が提供できるよう努めています。



呼吸器内科 主任部長

医学博士 福井 朋也

(公社)日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医
(一社)日本呼吸器学会 呼吸器専門医
NPO法人 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医
(一社)日本内科学会 総合内科専門医



肺がんと縦隔腫瘍に対して
ロボット支援下手術を実施

